

36 良性卵巣腫瘍患者に対する 腹腔鏡下手術の施行率

指標の解説

- 腹腔鏡下手術を施行することによって、術後の疼痛コントロール、入院期間の短縮につながる。
- 当該手術の施行率が高ければ、良性卵巣腫瘍に対する医療の質の向上に貢献していると言える。

分子：腹腔鏡下手術が施行された入院患者数

分母：卵巣の良性新生物で手術が施行された入院患者数

